

# いながわ

## 議会だより

第 **126** 号

平成20年(2008年)2月5日

発行：猪名川町議会  
編集：議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡  
猪名川町上野字北畑11-1  
TEL (072) 766-8710  
FAX (072) 766-8882

# ソール!!!



消防出初式で演奏 (猪名川保育園なかよし太鼓)

議案審議 補正予算 乳幼児医療費助成 増額 ほか

2

18年度決算を認定 依然厳しい財政状況

4

委員会の活動報告 水道庁舎が完成 ほか

7

一般質問 10人が町の考えを問う

9





第338回12月定例会を12月11日から21日まで開会し、18年度の一般会計決算および特別会計決算を認定した。  
また、人事案件1件、条例制定・改正4件、19年度一般会計・特別会計補正予算2件が提案され、慎重審議の結果いずれも原案どおり同意・可決した。

委員会への付託議案

本会議でこう決まりました

| 議案名  | 審議結果             | 付託委員会                  |
|--|------------------|------------------------|
| ・一般会計歳入歳出決算  | 可決<br>(賛成13:反対2) | 一般会計<br>決算特別委員会        |
| ・特別会計歳入歳出決算<br>国民健康保険<br>介護保険<br>老人保健<br>農業共済<br>下水道事業<br>奨学金  | 可決<br>(全会一致)     | 特別会計<br>決算特別委員会        |
| ・一般会計補正予算(第2号)   | 可決<br>(全会一致)     | 総務建設常任委員会<br>生活文教常任委員会 |
| ・地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定<br>・職員の給与に関する条例の一部改正<br>・農業共済条例の一部改正<br>・道路占用料徴収条例の一部改正 | 可決<br>(全会一致)     | 総務建設<br>常任委員会          |
| ・国民健康保険特別会計補正予算(第2号)   | 可決<br>(全会一致)     | 生活文教<br>常任委員会          |

人事案件

公平委員に谷下圭右さん  
12月24日で任期満了となる公平委員会委員に、谷下圭右さんを選任することに同意。  
任期は23年12月24日まで。

条例制定

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例  
育児短時間勤務制度が導入されたことに伴い、関係条例の整理を行うため。

条例改正

職員の給与に関する条例の一部を改正  
人事院勧告に準じ、給料表その他の手当の額等を改めるため。  
道路占用料徴収条例の一部改正  
郵政民営化に伴う郵便差出箱及び道路法の改正に伴う道路上に設ける有料駐車場の車輪止め装置等の占用料単価を設定するため。

決算認定

18年度一般会計および特別会計決算を認定。  
(詳細は4〜6ページ)

こんなことを決めました

補正予算

乳幼児医療費助成 小学3年生まで

1751万9千円 増額

補正予算の主なもの

- 一般会計 ◎児童福祉費  
乳幼児医療費助成の対象が、制度改正に伴い、0才児から就学前までを、小学3年生までに拡大されたため 1751万9千円  
(平成19年4月1日施行)
- ◎道路橋りょう費  
町道木間生旭ヶ丘線新設工事の木間生地内の進入路交差点改良に伴う用地取得費として 1692万7千円
- 国民健康保険特別会計 ◎療養諸費  
一般被保険者療養給付費及び退職被保険者等療養給付費とも一人当たりの療養給付費増によるもの  
一般被保険者療養給付費 5980万円  
退職被保険者等療養給付費 8585万円



赤ちゃん交流会 (子育て支援センター)

会計別の補正額

| 会計         | 補正額           | 補正後の総額      |
|------------|---------------|-------------|
| 一般会計       | 980万6千円 増額    | 89億1021万7千円 |
| 国民健康保険特別会計 | 1億5099万6千円 増額 | 23億4424万6千円 |

受理した請願

請願3件を審査  
第338回定例会では、請願3件を審査の結果、次のとおり決定しました。

高齢者医療制度の実施凍結を求める請願  
◎請願者 兵庫県保険医協会 北阪神支部  
◎付託委員会 生活文教常任委員会  
◎結果 本会議で「不採択」  
(賛成3・反対12で不採択)

保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択を求める請願  
◎請願者 兵庫県保険医協会 北阪神支部  
◎付託委員会 生活文教常任委員会  
◎結果 本会議で「不採択」  
(賛成3・反対12で不採択)

医療費の総枠拡大を求める請願  
◎請願者 兵庫県保険医協会 北阪神支部  
◎付託委員会 生活文教常任委員会  
◎結果 本会議で「不採択」  
(賛成3・反対12で不採択)



意見書を国へ提出

**道路特定財源の安定的な確保に関する意見書**  
要旨  
国は「道路歳出を上回る税収は一般財源とする」として、道路特定財源を一般財源化する方向で見直すことを昨年末に閣議決定したが、我々地方が「真に必要な道路」を整備・維持していくには、現在の地方の道路特定財源は決して十分なものではない。  
よって、国においては、年内に作成する「中期計画」に地方が真に必要な道路整備を確実に盛り込み、これが実現のため、道路特定財源の暫定税率を堅持するとともに、地方への配分割合を高め、地方の道路整備に必要な財源が安定的かつ十分に確保されるよう要望する。

# ◆◆ 18年度各会計別決算状況 ◆◆

| 会計区分 | 収入         | 支出         | 差引残額      |        |
|------|------------|------------|-----------|--------|
| 一般会計 | 97億8731万円  | 93億5597万円  | 4億3134万円  |        |
| 特別会計 | 国民健康保険     | 21億2663万円  | 20億8777万円 | 3886万円 |
|      | 介護保険       | 12億3171万円  | 11億7739万円 | 5432万円 |
|      | 老人保健       | 19億3563万円  | 19億2050万円 | 1513万円 |
|      | 農業共済       | 4217万円     | 2405万円    | 1812万円 |
|      | 下水道事業      | 9億8093万円   | 9億7098万円  | 995万円  |
|      | 奨学金        | 1293万円     | 1202万円    | 91万円   |
| 合計   | 161億1731万円 | 155億4868万円 | 5億6863万円  |        |

各会計ごとの決算額を万円単位で表示するため端数処理をしています。そのため、実際の決算額と一致しない場合があります。

## 平成18年度決算を認定

# 依然厳

## 今後の課題

伸びない町税と  
地方交付税の減額が  
影響!!

# しい財政状況

## 財源と行政サービスの確保

### 決算特別委員会

18年度各会計（水道事業会計は除く）決算は、一般会計決算特別委員会及び特別会計決算特別委員会で延べ3日間にわたって、審査し、認定した。  
主な質疑は次のとおり。

### 主な質疑

#### 歳入

- Q 公債費比率が高いが、今後どう取り組むのか。
- A 臨時財政対策債などを借り入れざるを得ない面もあるが、必要性を判断して対応していきたい。
- Q 財政状況についてどう認識し、地方交付税の今後をどう考えているのか。
- A 税制改正による増収はあるが、町税は人口増に比例して伸びていない。地方交付税については、三位一体改革により減額となっている。国の財政事情も厳しい。
- Q 地価の下落や人口増が望めない状況など税収の確保が困難な中、どう財政運営を行っていくのか。
- A 歳入にあった行政サービスを展開する。このため情報公開を徹底し、財源については住民とともに考えていく。

#### 健康・福祉の向上

- Q 保育料が阪神間に比べ

#### 歳入

- A 高いが、町独自の軽減はできないのか。
- A 失業などにより所得の状況が変化する場合は減免できる。
- Q 敬老会事業の見直しなどで祝金を復活すべきではないか。
- A 敬老会のあり方についてアンケートを行った。高齢者が増加する中で、実施可能な施策に目を向けていきたい。

#### 教育文化の振興

- Q 部活動補助員謝金が半分程度残っているが、その理由は何か。
- A 各学校3名を計画したが、部活動の状況や適任者がいなかったことによる。
- Q スポーツクラブ21の会計監査は行われているのか。
- A 町で監査するほか、県による監査、運営指導が行われている。
- Q 文化体育館の自主事業の収支比率はどのようになっているのか。
- A 約58%であり、収支比

### 一般会計

#### 都市基盤の整備

- Q 公園管理において、地域利用者の考えを把握しているか。
- A 地域事情は異なるが、地域の意見を聴き、確認を行った上で、樹木の伐採などを行っている。
- Q 万善以北は、消火栓の表示板が無いが、表示が必要ではないか。
- A 分団の自主的な判断で設置されているが、本部としても検討したい。
- Q ごみ収集委託事業の内容容はどうか。また、契約方法は適切か。
- A ごみ及びペットボトルで各1コースを委託している。契約は、当初入札を行い、その後は随意契約である。広域ごみ処理施設の稼働にあわせ精査したい。
- Q し尿処理に伴う委託料は、下水道放流しているに

#### 生活環境の充実

- Q 10年間で2倍になっている休耕田の対策はどう考えているのか。
- A 農業委員会で農地や地権者の意向を調査している。農地と里山の保全という観点からも、これを受け検討していきたい。

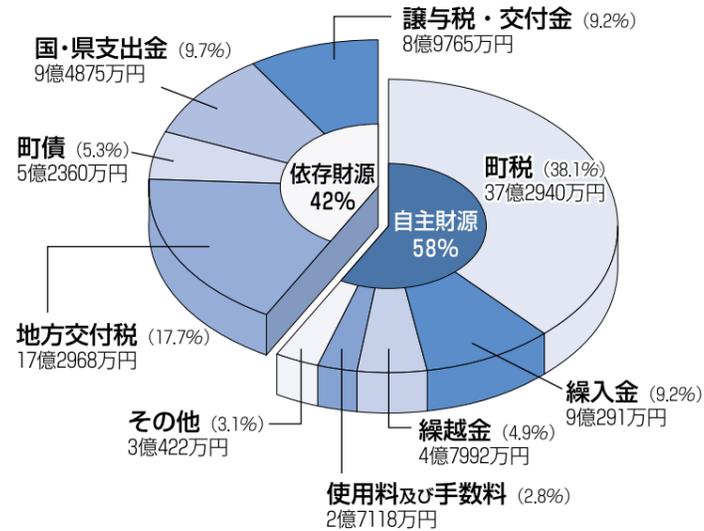
#### 産業の振興

#### まちづくりの実現にむけて

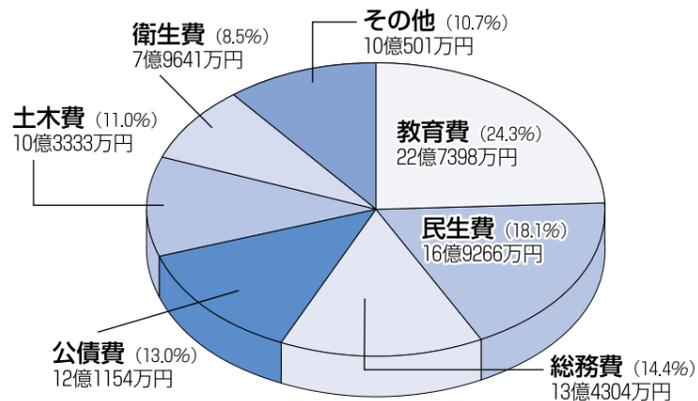
- Q もかかわらず高くないか。
- A 下水道放流に伴い高度処理は不用となり職員は減少したが、一定の人員費は必要である。今後、下水道整備が進んでも施設は必要。
- Q 農業普及アドバイザーは活用できているのか。
- A 道の駅への出荷者は当初の3倍。認定農業者も9名となっており、JAや普及所等が取り組みを行っているが、町も支援したい。

## ◆◆ 一般会計の内訳 ◆◆

### ◎収入 (入ってきたお金)



### ◎支出 (使ったお金)



反対

歳入が減少しても福祉施策は必要であるのに、その施策水準が低い状況にある。また、ごみ収集委託について随意契約を継続していることは不適切であり、改善すべきである。町道管理においても地域によって格差が生じている。

### 一般会計 討論

賛成

町税など歳入増加が期待できない中、ごみ処理施設や小児急病センターなど広域的な取り組みや指定管理者制度への取り組み、また、学校の耐震化も完了するなど、住民が安全で安心して暮らせる施策展開が実施されている。

(賛成6・反対1で認定)

### ひとくちメモ

「公債費比率」  
公債費（償還金）の一般財源に占める割合を示すもので、地方債における後年度の財政負担をみるための比率のこと。

「臨時財政対策債」  
地方一般財源の不足に対処するため地方財政法5条の特例として発行される地方債（借入金）のこと。この地方債は、一定のルールに基づき発行額が決定され、後年度発行する償還金は交付税制度に基づき保障されている。

# 決算特別委員会

主な質疑

## 特別会計

### 国民健康保険

Q 3月に多額の補正を組み、その後、繰り越しを行ったのはなぜか。

A 医療制度改革に伴うシステム改造の費用であり、国の補助金の前倒しがあったため。

Q 不納欠損額520万円の内訳と対応は。

A 不納欠損した19人約40件の内訳は、破産9人、競売3人、財産無し7人である。納付交渉をするが、5年経過すれば時効となることから、毎年調査をし、分納誓約などの措置を行っている。

### 介護保険

Q 制度改革で、要介護1から要支援1及び2への移行の状況は。

A 要介護1から要支援2への判定の割合は約60%となっている。

Q 施設給付費が全国平均に比べて高いが、理由は。

A 町内に2カ所ある療養型施設の利用率が高いことが主な理由と考える。

### 農業共済

Q 農業共済制度について、あまり制度が活用されていないが、必要な制度なのか。

A いつ災害がやってくるか予想できないための補償制度である。20年度からは「そば」を共済の対象作物として加えることとしている。

### 下水道事業

Q 公営企業法の適用化に向けた取り組み状況は。

A 保有財産・条例の分析を業者委託している。21年度を準備年度、22年度に本格稼働の予定である。

(その他、老人保健・奨学金特別会計についても審査。いずれも全会一致で認定)

「不納欠損」何らかの理由で納付がされず、今後も納付の見込みがないため徴収できないと認定されたもの。

### 会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、役場議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬連絡所で閲覧できます。

また、ホームページからも一部の会議録をご覧になれます。

### 定例会の日程(予定)

※3月定例会 20年2月25日～3月26日  
議事の都合により変更することがあります。

日程については、ホームページでもご覧いただけます。

### 議長交際費の閲覧

閲覧内容は、支払日・支払目的・金額などで、相手先については原則公開ですが、個人情報を含む部分は非公開となります。

4月分以降を3カ月毎にまとめ、最終月の翌月末に閲覧できます。

閲覧を希望される方は、議会事務局で閲覧受付簿に必要事項を記入していただければ閲覧できます。

### あなたも議会・委員会を傍聴しませんか

議会では、身近な問題等を議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただだけで傍聴できます。

(本会議20名、委員会10名まで)

●お問い合わせは、議会事務局へ  
(☎766-8710)

# 委員会の活動報告



## 水道庁舎が完成

### 総務建設

11月16日水道庁舎の現地調査に伴う委員会を開会。20年1月15日より新庁舎において業務開始。

主な質疑は次のとおり。

Q 庁舎建設により、駐車場の台数はどうなるのか。  
A 既存で88台あり、2台増える。将来構想としては現教育委員会庁舎周辺も改良する。

Q 笹尾中央管理所はどうなるのか。  
A 浄水場は改修して、水をつくる施設として残り、建物は監視装置を撤去したのち書庫・倉庫として利用し事務スペースは北部での漏水事故等の発生時に本部として対応できるように残す。

システムが進む中央監視装置（1階）



完成した水道庁舎



12月12日委員会を開会。付託5議案を審査。

主な質疑は次のとおり。

Q 一般会計補正予算について  
A 道路拡幅工事費内での予算の組み替え内容は、

Q 県道川西篠山線と木間生旭ヶ丘線の交差点部分について、国庫補助の対象となったため、その枠内で予算の組み替えを行い、用地の先行取得をする。

Q なぜ町予算の工事实施となったのか。  
A 基本的に原因者負担が原則である。県事業となるよう要望してきたが、支援できないとの決定になった。

Q 町内産のそばの品種と休耕田の利用は。  
A 在来種の「あかばなそば」に限定しており、町内で統一している。遊休農地の活用、特産品として更なる発展に取り組み。（いずれも全会一致で可決）

の整備に関する条例の制定について

Q 条例の目的と対象となる職員は。  
A 職員が育児を行う場合、職業と家庭を両立すること

を容易にしようとする環境整備の一環であり、対象職員は男女ともである。

農業共済条例の一部改正について

Q 町内産のそばの品種と休耕田の利用は。

A 在来種の「あかばなそば」に限定しており、町内で統一している。遊休農地の活用、特産品として更なる発展に取り組み。

（いずれも全会一致で可決）

生活文教

# 保育所の看護師は 嘱託で継続配置

12月13日委員会を開会。付託2議案を審査。

主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算について

Q 乳幼児の医療費の制度改革により対象者がどう変化したか。

A 乳幼児医療制度の県の改正は、19年4月から施行され、就学前から小学3年生まで拡大されたものであり、1年生から3年生で950人増加した。

Q 保育所費における看護師委託料の減額理由は。また、来年度以降の看護師配置の考えは。

A 当初、看護師の確保が難しいため、派遣での対応を考え入札をしたが、辞退があり、再入札できなかった。嘱託により配

置し対応しており、来年度も嘱託員の継続配置を考えている。

国民健康保険特別会計補正予算について

Q 高額療養費の補正について、昨年と比較してどうなのか。

A 一般被保険者については若干増加しており、一件当たりの給付費の単価については1万4200円程度上昇している。退職被保険者は減少しているものの、1万6700円程度上昇している。

Q レセプト点検委託による内容と賃金との経費比較は。

A 業者委託したことによって経済的な効果はあった。(いずれも全会一致で可決)

請願3件を審査

▼高齢者医療制度の実施凍結を求める請願

▼保険でよい歯科医療の実現を求める意見書採択を求める請願

▼医療費の総枠拡大を求める請願

いずれも討論を行い、開始

賛成少数(賛成1・反対6)で不採択。

(3ページ参照)

継続調査事項を調査

楊津小学校の校舎改築工事を現地視察

20年1月8日より使用開始



改築された楊津小学校

## 特別委員会

### 新名神高速道路対策特別委員会

# 完成予定は 平成30年度まで

12月3日委員会を開会。次の3点について報告を受けた。

1. これまでの経過

猪名川地区対策協議会の開催状況や西日本高速道路(株)と町との協議の内容の報告。

2. 地元設計協議

地区対策協議会(4自治会)の報告と猪名地区・広根地区との設計協議が合意に達したとの報告。

3. 町独自の調査

本町が独自に行った現況環境調査の概要報告。

主な質疑は次のとおり。

新名神高速道路の完成

はいつ頃の予定か。

A 事業者としては、現時点では平成30年度を目途にし、2年ぐらい前倒ししたい意向である。

Q 買収時期はいつ頃か。

A 土地、家屋の単価発表は1年後ぐらい。その後、買収に入る予定である。

Q 河川の付け替えや本工事により水質に影響は。

A 自然を極力守りながら今後管理者協議をしたい。

委員会として、今後は環境問題など、地域にとって重要な問題に取り組むよう提言した。



町独自の環境調査(大気測定)

# 一般質問



## 10人が町の考えを問う

定例会第2日（12月18日）に10人の議員が町政全般にわたって質問しました。

質問項目は下記のとおりです。

主な質問内容を10～14ページに掲載しています。

### 久保宗一 議員

- ・「わくわくスクールプラン」に基づく教育活動の現状等について
- ・「団塊世代」が地域で活躍できる場づくりについて

### 尾川悦子 議員

- ・住民向け「予算解説書」の配布を
- ・補助金制度の抜本的な見直しは

### 南 初男 議員

- ・乳幼児医療の独自助成について
- ・県道川西篠山線の改修を

### 中島孝雄 議員

- ・続・街路樹の剪定と管理
- ・新焼却施設の完成で変わることは

### 池上哲男 議員

- ・予算編成は慎重に
- ・乳幼児医療費助成拡大を
- ・ゴミの戸別収集を

### 安井和広 議員

- ・猪名川荘苑住宅地に進入路の増設を

### 下坊辰雄 議員

- ・行革について
- ・消防体制について

### 石井洋二 議員

- ・いじめの実態と具体的取り組みについて
- ・不登校生徒の卒業認定について

### 合田共行 議員

- ・行財政改革の推進について
- ・「安全・安心なまちづくり」防災力の向上について
- ・ふれあい収集について

### 福井澄榮 議員

- ・一般競争入札を導入し財源の確保を
- ・校区外の学校へ入学できる自治体があるが
- ・ラガールカード等の購入時助成を

# 10人が町政全般にわたって質問しました



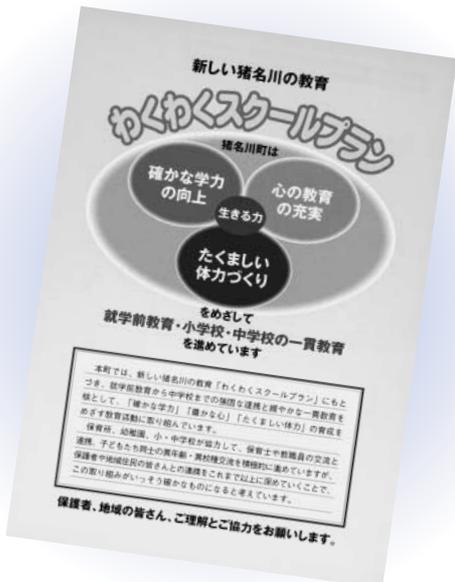
久保 宗一議員

# Q わくわくスクールプランの現状は

## A 生きる力の育みが着実に進んでいる

**問** 就学前から小・中学校までの緩やかな一貫教育において、①保育士・教員による合同研究の効果。②「オープンスクール」等の外部評価委員会の検証。③「労働教育」の視点の有無。④小中一貫教育における4↓3↓2制への移行等、教育の多様化に対応する検討の余地等に関し現状はどうか。

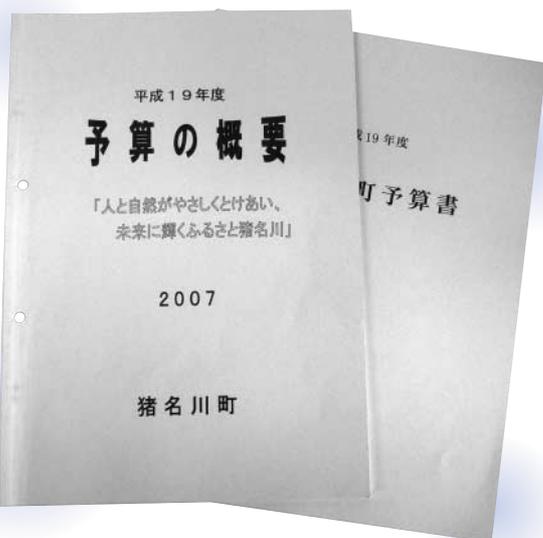
**答** ①教員等が子ども達を多面的な視点で見ることができ、学習指導の工夫改善に効果がある。②地域ぐるみの教育推進が高く評価されているとの自己評価が適切であると検証。③正しい勤労観等を養うキャリア教育として位置づけている。④柔軟な教育課程の編成に向け検討の余地はある。



わくわくスクールプラン

**問** 団塊世代を中心とした地域貢献に意欲的な60歳代が活躍できる場づくりについてどう考えているか。

**答** 団塊世代を中心に、団塊世代の地域への戻り方や、地域の受け止め方を含む中期的計画を策定し、活躍できる場の紹介等が行える事業を考えていきたい。



図書館でも閲覧できる予算書



尾川 悦子議員

# Q 住民向け予算解説書の配布を

## A 別冊で作成する考えはない

**問** 本町の財政状況は広報などで公表されているが、将来的負担も考え、もつと住民にわかりやすく解説する必要がある。住民向けの予算解説書を協働で作成し配布することで、町財政への危機意識を高める環境づくりをしてはどうか。

**答** 予算の概要書は各自治会長に配布している。地域で要請があれば出前講座などでも対応する。広報においては、特派員やモニターの見聞き編集している。さらにわかりやすくする方法は考えていくが、経費や郵送代がかかるので、別冊は考えていない。

**問** 地方財政が厳しくなる中で、町集中改革プランに補助金の監査体制の強化があるが、現状は。また新たな審査機関の設置は。

**答** 団体補助の適正化をはかるため、各担当課で18年から評価シートを設けて点検をしている。新たな審査機関の設置は考えていないが、補助金のあり方全体については、今後開く予定をしている行政改革の審議会での意見も参考にしていきたい。

# Q 乳幼児医療の猪名川町独自の助成を

## A 子育てしやすい環境整備に努める



南 初男議員

**問** 少子化が社会問題である現在、安全安心して子育てが出来る環境づくりが重要。本町は全ての学校で建て替え校も含めて耐震整備が本年度で終了する。ハード面では概ね整備できたのでは。今後は、ソフト面では

乳幼児医療の独自助成を、所得制限なしで3歳まで無料となっている医療費を義務教育就学前まで負担無しに出来ないか。他市町では様々だが。

**生活部長** 町の厳しい財政状況であるが、次世代育成の方向を明らかにする『いなづききらきらプラン』に基づき子育てしやすい環境を整備し住みやすいと実感でき安全安心な町づくり

県の動向を注視し取り組む。  
**問** 県道川西篠山線における北田原までのバイパスや、杉生から尾花橋までの改修工事が完成する。道の駅を中心に土日の渋滞は見過ぎせないと思うが、対策は。

**建設部長** 県知事への直接要望や、県会議員を通じて、本町の重要事項としてあらゆる機会を捉えて要望し、補助事業採択に向け取り組む。



完成間近の北野バイパス

# Q ごみ焼却施設の完成で何が変わるのか

## A 7分別15種類が8分別16種類となる



中島 孝雄議員

**問** 新ごみ処理施設の完成を21年春に控え、今年からは一部ごみの焼却が始される。

日本一と言われる厳しい数値基準を掲げて建設が進められているが、この施設の完成に伴い本町のごみ処理体制や業務はどの様に見直されるのか

- ① 分別収集の種類は。
  - ② 高齢化による収集方法は。
  - ③ 収集体制はどうなるのか。
  - ④ 収集車輛のCO<sub>2</sub>削減は。
  - ⑤ ごみ有料化への考えは。
- 生活部長** 20年11月より家庭系可燃ごみで試行運転を



国崎クリーンセンター完成予想図

開始することから、本町のごみ処理体制も変化が生じる。

- ① 現在の7分別15種類が8分別16種類となる。
- ② 戸別収集は現在考えていないが、ステーション方式の中で対応したい。
- ③ 現在の収集体制維持は困難である。民間委託を含め収集体制を検討中。
- ④ 新排ガス規制に対応していない車両は、更新時期に買い換えていく。
- ⑤ 21年春より粗大ごみを有料化し、他市町とも歩調を合わせるよう考えている。



池上 哲男議員

**Q ごみ当番の支援方法を検討すべき**

**A 今のところ、検討の余地はない**

**問** 乳幼児医療費助成を県の基準を超えて小学卒業まで、さらには中学卒業まで支援を行う自治体が多くある。本町でも中学卒業までの支援を提案してきたが、段階的に就学までもも拡大すべき。就学まで、小学卒業まで、中学卒業まで独自で支援すると、どのくらいの予算になるか。

**生活部長** 3歳未満までで約870万円、就学前までで約1740万円、小学終了までで約5100万円、中学終了までで約7800万円。ただし年代による医療の頻度は考慮していない。  
**問** ごみのふれあい収集は基準が厳しく、利用が少ない。実情に合わせて拡大すべき。また、ごみ当番も高齢者や共働きの家庭では大変。支援方法を検討すべき。



ごみステーション



猪名川荘苑住宅地進入路

**生活部長** ふれあい収集は高齢化が進む中、少し枠を拡大するかといった課題はあると思う。しかし、ごみ当番は、「地域で助け合っただけ」で処理するのか、できない部分をどう支援してもらうか「地域で考えてもらわなければならない。今のところ、検討の余地はない。



安井 和広議員

**Q 猪名川荘苑住宅地に進入路の増設を**

**A 現況では道路計画に入れる余地はない**

**問** 「安全で安心な町」についての考えは。  
**総務部長** どこよりも進んでいるといえるのは、小学校の耐震改修が全て終了したことである。全体的にも住民・職員も頑張っ

いと認識している。  
**問** 有事の場合、施策の優先順位を5段階で評価すれば、どの段階になるのか。  
**総務部長** 中心的な施策である。  
**問** 本年度、木間生旭ヶ丘線が完成予定だが、この道路も災害時の避難路確保のためと思われるかどうか。  
**建設部長** 県道川西篠山線が冠水のとときの、迂回路の観点もある。

# Q 粗大ごみ有料化についての住民説明は

## A 収集体制の変更とあわせ理解を求め



下坊 辰雄議員

**問** 本町の行財政改革の中でごみ有料化がある。今回、粗大ごみの有料化の報告があったが、このことは一市三町広域ごみ処理施設建設が進むなかで、粗大ごみの有料化となったのか。また、有料化になれば不法投棄が

増えるのではないか。今後、住民への説明は。

**生活部長** 川西市・豊能郡とも歩調を合わせて、21年度よりの粗大ごみの有料化を検討している。また、不法投棄も増えてくると思うが、別の観点から対策を講じていく。住民への説明は地域に向き、収集方法が変わることの説明を予定しており、その中で理解を求める。

**問** 南部に2件の救急出動の場合、本部と北出張所の救急車が出動し、同時に北部に救急が出た場合には、川西市の救急車が来ると聞く。時間もかかる。人の命を守ることは出来るのか。

**消防長** 人の命と財産を守るのが仕事であり、最大限の努力を行う。町内同時3台運用しか出来ないが、他市町との応援体制もある。広域化になればもっと活動が進む。



消防署北出張所

# Q いじめの実態と具体的取り組みは

## A 懸命に取り組みを進めている



石井 洋二議員

**問** 猪名川町内の学校でのいじめの実態と具体的取り組みについて質問する。いじめが社会問題となっていることから文部科学省が、いじめを本気で発掘しようとして定義を変えて調査し、調査結果が全国で12万余件との報告がなされた。今回の調査で猪名川町ではどのようないじめを発掘しようとしたのか。

**教育部長** いじめが社会問題化する中、本町においても教育委員会、各学校だけでなく保護者、地域住民、関係機関が連携して、いじ

めの発見と防止について懸命に取り組みを進めている。再三にわたる調査と対応を重ねてきた。その結果、小学校では、17年度1件だったものが18年度は認知件数が5件、中学校においては、17年度2件だったものが18年度は認知件数が9件と、かなり増えている。これは、これまで以上に日々の児童生徒の様子を細かく観察し早期発見、早期解決に向けた指導が、徹底して学校現場で行われたことを示していると認識している。



深刻化している「いじめ問題」



## 議会広報研究会に参加

10月29日に県町議会議長会主催の議会広報研究会が開催されました。兵庫ジャーナル社取締役編集長の黒岩英孝さんから議会広報紙づくりの基本、クリニック等具体的な指導を受けました。



## 議員研究会に参加



11月13日、さよう文化情報センター（おりひめ文化ホール）で県町議会議長会主催の議員研究会が開催されました。前埼玉県志木市長の穂坂邦夫さんから「地方から国を変える」をテーマに、議会・議員の役割などについて講義を受けました。



## こどもたちの声

### 今年頑張ったことと

### 来年頑張ろうと思うこと

阿古谷小学校六年

なかむら 中村 圭佑

今年、運営委員と修学旅行と運動会、水泳を努力しました。前に出てしゃべったりするのは、恥ずかしかったです。

来年頑張ろうと思うことは、卒業式と中学校の勉強です。中学校の勉強は、英語が増えます。そして、社会が地理や歴史に変わると聞いたことがあるからです。



### 赤ちゃん

白金小学校一年

よしだ 吉田 朱里

まえの よる、七じはんぐらいに ママの おなかを さわってみたら、赤ちゃんが「とくとく。」と、うごいていました。

わたしが、ママに

「赤ちゃん、うごいて いるよ。」

と、いいました。ママが、

「ほんまや。」

と、いいました。

早く、赤ちゃんが 生まれて ほしいな。





# 新春を迎え ごあいさつを申し上げます

猪名川町議会

議長

福井昌司

副議長

池上哲男

議員

石井洋二

尾川悦子

久保宗一

合田共行

下坊辰雄

新賀辰保

中島孝雄

西谷八郎治

仁部壽夫

福井澄榮

福田長治

道上善崇

安井初男

(50音順)



猪名川町の初日の出

## 編集後記

昨年の一年を象徴する一文字は、多くの方々  
が予想していた通り「偽」でした。今年はこのような不正のない  
年でありたいものです。

さて、新聞等で発表の通り、県が行政改革を打ち出しました。福祉や教育など、くらしを直撃するもので、本町の来年度予算編成に多大な支障を来します。それだけに、議会には住民サービス低下を招かないよう、厳しい  
チェックと積極的な提案が求められます。

私たち議会広報特別委員会は、緊迫するであろう議会の様子をリアルにお届けしてまいりますので、本年もご愛読をよろしくお願ひします。



松尾台幼稚園 もちつき大会



議会だよりは再生紙を使用し、地球環境にやさしい大豆油インキで印刷しています。

この広報紙は10,550部作成し、一部あたりの単価は42円です。